

平成27年2月10日
水管理・国土保全局
下水道部 下水道企画課
流域管理官

下水道革新的技術実証事業(B-DASHプロジェクト)の公募について

国土交通省では、新技術の研究開発及び実用化を加速することにより、下水道事業におけるコスト縮減や再生可能エネルギー創出等を実現し、併せて、本邦企業による水ビジネスの海外展開を支援するため、下水道革新的技術実証事業（B-DASHプロジェクト）を実施しております。

この度、以下の革新的技術について、実規模レベルのプラントを設置して実証を行うため、実証事業の提案を公募することとしましたので、お知らせします。

- ① 複数の下水処理場からバイオガスを効率的に集約・活用する技術
- ② バイオガスからCO₂を分離・回収・活用する技術
- ③ 都市域における局所的集中豪雨に対する降雨及び浸水予測技術
- ④ 設備劣化診断技術

なお、「下水管渠の劣化状況を把握する技術（仮称）」については、別途公募を行う予定です。

※ B-DASH プロジェクト：Breakthrough by **D**ynamic **A**pproach in **S**ewage **H**igh Technology **P**roject

1. 応募要件

別添のとおり

2. 事業の内容等

(1) 事業の内容

別添のとおり

(2) 事業規模

実証規模については下記の上限額（税込）とします。

- ① 複数の下水処理場からバイオガスを効率的に集約・活用する技術：
1 技術あたり 3 億円
- ② バイオガスからCO₂を分離・回収・活用する技術：1 技術あたり 10 億円
- ③ 都市域における局所的集中豪雨に対する降雨及び浸水予測技術：
1 技術あたり 7.5 億円
- ④ 設備劣化診断技術：1 技術あたり 3 億円

(3) 事業実施期間（予定）

契約締結の翌日から平成28年3月31日まで

3. 応募書類の提出期限

平成27年3月2日（月）12時 必着

4. 説明会の開催

本実証事業の公募に当たり、以下のとおり説明会を開催します

日時：平成27年2月13日（金）15時～17時

場所：〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル 8F

（公財）日本下水道新技術機構内 会議室

参加を希望される方は、当日直接会場にお越しください。

5. 審査方法

応募案件の審査等の透明性、公平性を確保するため、有識者委員会において審査を行います。有識者委員会において、あらかじめ定めた審査基準に基づいて、応募書類の審査を行います。

6. 留意事項

(1) 応募に当たっての留意事項

本実証事業は、実証フィールドとなる下水道施設を管理する地方公共団体（実証フィールド提供者）と共同で実施するものとします。

なお、本手続きは平成27年度政府予算の成立を前提にして実施するものであるため、予算が成立しなかった等の場合には、契約の締結ができない場合もあります。

(2) 成果の活用

本実証事業で得られた知見やデータ等の成果については、地方公共団体が当該技術を導入する際の技術資料（ガイドライン等）へ反映し、広く周知します。

7. 説明書の交付

詳細は説明書によります。説明書は、平成27年2月10日（火）から平成27年2月27日（金）まで、国土交通省において紙媒体をもって手交します。

<問い合わせ先>

【下水道革新的技術実証事業の全般、技術①④について】

国土交通省水管理・国土保全局 下水道部 下水道企画課 太田、井上

TEL 03-5253-8111（内線34-134） FAX 03-5253-1596

【技術②③について】

国土交通省水管理・国土保全局 下水道部 流域管理官付 白崎、端谷

TEL 03-5253-8111（内線34-315） FAX 03-5253-1597